# 仕様一覧

## 本体仕様一覧

### ●LE150/F2、LE150/F1

| 型名 | | | LE150/F2 | LE150/F1 |
|---|---|---|---|---|
| 型番 | | | PC-LE150F2 | PC-LE150F1 |
| インストールOS・サポートOS | | | Windows® 7 Home Premium Service Pack 1 (SP1) 64ビット 正規版※1※2 | |
| CPU | | | インテル® Celeron® プロセッサー B800 | |
| | 動作周波数 | | 1.50GHz | |
| | コア数/スレッド数 | | 2コア/2スレッド | |
| | キャッシュメモリ | | 2MB(3次キャッシュ) | |
| システムバス | | | 5GT/s DMI※3 | |
| チップセット | | | モバイル インテル® HM65 Express チップセット | |
| メインメモリ※4※5※6※7 | 標準容量/最大容量 | | 2GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 2GB×1、PC3-10600対応、デュアルチャネル対応可能)/8GB※8※9 | |
| | スロット数 | | SO-DIMMスロット×2[空き:1] | |
| 表示機能 | 内蔵ディスプレイ | | 14型ワイド<br>低反射TFTカラー液晶<br>(スーパーシャインビューLED液晶)<br>[WXGA(最大1366×768ドット表示)] | |
| | | LCDドット抜けの割合※10 | 0.00026%以下 | |
| | 表示色(解像度)※11 | 内蔵ディスプレイ※12 | 最大1677万色※13(1366×768ドット、1280×768ドット、1024×768ドット、800×600ドット) | |
| | | 別売の外付けディスプレイ接続時(アナログRGB接続時)※14 | 最大1677万色(1680×1050ドット、1600×1200ドット、1440×900ドット、1280×1024ドット、1280×800ドット、1280×768ドット、1024×768ドット、800×600ドット) | |
| | グラフィックアクセラレータ | | インテル® HD グラフィックス(CPUに内蔵) | |
| | グラフィックスメモリ※6※15 | | 最大789MB | |
| ドライブ | ハードディスクドライブ※16 | | 約640GB(Serial ATA、5400回転/分) | |
| | DVD/CDドライブ(詳細は別表(p.3)をご覧ください) | | DVDスーパーマルチドライブ[DVD-R/+R 2層書込み] | |
| サウンド機能 | スピーカ | | 内蔵ステレオスピーカ(1W+1W) | |
| | 音源/サラウンド機能 | | インテル® High Definition Audio準拠(最大192kHz/24ビット※17)、マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル) | |
| | サウンドチップ | | RealTek社製 ALC269搭載 | |
| 通信機能 | LAN | | 100BASE-TX/10BASE-T対応 | |
| | ワイヤレスLAN(詳細は別表(p.4)をご覧ください) | | 高速11n対応ワイヤレスLAN本体内蔵(IEEE802.11b/g/n準拠、Wi-Fi Direct™準拠) | |
| 入力装置 | キーボード | | 本体一体型(キーピッチ19mm※18、キーストローク3.0mm)、JIS標準配列(87キー) | |
| | ポインティングデバイス | | スクロール機能付きNXパッド標準装備 | |
| 外部インターフェイス | USB | | USB 2.0×3 | |
| | ディスプレイ | | ミニD-sub15ピン×1 | |
| | LAN | | RJ45×1 | |
| | サウンド関連 | マイク入力※19 | ステレオミニジャック×1[マイク入力インピーダンス 32kΩ、入力レベル 100mVrms(マイクブースト有効時は5mVrms)、バイアス電圧 2.5V] | |
| | | ヘッドフォン出力 | ステレオミニジャック×1[ヘッドフォン出力インピーダンス 16〜100Ω(推奨32Ω)、出力電力5mW/32Ω] | |
| | | ライン出力 | ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 1Vrms) | |
| | カードスロット | メモリーカード | デュアルメモリースロット×1※20[SDメモリーカード(SDHCメモリーカード)※22、メモリースティック(メモリースティック PRO、メモリースティック PRO-HG デュオ)※21]※30 | |
| 外形寸法 | 本体(突起部除く) | | 342(W)×245.1(D)×35.4(H)mm | |
| | バッテリ(突起部除く) | | 約202.7(W)×51.0(D)×20.5(H)mm | |
| | ACアダプタ | | 約108.5(W)×46.5(D)×30.0(H)mm | |
| 質量 | 本体(標準バッテリパック含む)※31 | | 約2.1kg | |
| | バッテリ | | 約225g | |
| | ACアダプタ※23 | | 約230g | |
| バッテリ駆動時間※24※25 | 標準バッテリパック装着時 | | 約2.8時間(リチウム) | |
| バッテリ充電時間(電源ON時/OFF時)※24 | 標準バッテリパック装着時 | | 約2.5時間/約2.5時間(リチウム) | |

| 型名 | | LE150/F2 | LE150/F1 |
| --- | --- | --- | --- |
| 電源※26※27 | | リチウムイオンバッテリ(DC14.4V、Typ.2250mAh※28)またはACアダプタ(AC100～240V ±10%、50/60Hz) | |
| 消費電力 | 標準※32/最大/スリープ状態時 | 約14W/約65W/0.4W | |
| 電波障害対策 | | VCCI ClassB | |
| 温湿度条件 | | 5～35℃、20～80%(ただし結露しないこと) | |
| 本体色 | | クールホワイト | |
| 主なソフトウェア | | Microsoft® Office Home and Business 2010※29 | Microsoft® Office Personal 2010※29 |
| 主な添付品 | | マニュアル※33、ACアダプタ | |

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリケーションによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

※ 1: 日本語版です。添付のソフトウェアは、インストールされているOSでのみご利用になれます。別売のOSをインストールおよびご利用になることはできません。
※ 2: ネットワークでドメインに参加する機能はありません。
※ 3: DMIはDirect Media Interfaceの略です。
※ 4: 増設メモリは、PC-AC-ME052C(4GB、PC3-10600)を推奨します。
※ 5: 他メーカ製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他メーカ製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
※ 6: グラフィックスメモリは、メインメモリを使用します。
※ 7: 実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
※ 8: メモリ増設した場合、容量が異なるメモリを増設すると、少ないメモリに合わせた容量までデュアルチャネル動作となり、容量差分がシングルチャネル動作となります。
※ 9: 最大メモリ容量にする場合、本体に標準実装されているメモリを取り外して、別売の増設メモリ(4GB)を2枚実装する必要があります。
※ 10: ISO13406-2の基準にしたがって、副画素(サブピクセル)単位で計算しています。
※ 11: 本体液晶ディスプレイの最大解像度より小さい解像度を選択した場合、拡大表示機能によって画面全体に表示します。ただし、拡大表示によって文字や線などの太さが不均一になることがあります。
※ 12: 液晶ディスプレイの最大解像度より大きい解像度を、液晶ディスプレイに表示することはできません。
※ 13: 1677万色表示は、グラフィックアクセラレータのディザリング機能により実現します。
※ 14: 本機のもつ解像度および色数の能力であり、接続するディスプレイ対応解像度、リフレッシュレートによっては表示できない場合があります。本体の液晶ディスプレイと外付けディスプレイの同時表示可能です。ただし拡大表示機能を使用しない状態では、本体液晶ディスプレイ全体には表示されない場合があります。また解像度によっては、外付けディスプレイ全体には表示されない場合があります。
※ 15: パソコンの動作状況により、使用可能なメモリ容量、グラフィックスメモリ容量が変化します。また本機のハードウェア構成、ソフトウェア構成、BIOSおよびディスプレイドライバの更新によりグラフィックスメモリの最大値が変わる場合があります。搭載するメインメモリの容量によって利用可能なグラフィックスメモリの最大値は異なります。利用可能なグラフィックスメモリの最大値とは、OS上で一時的に使用する共有メモリやシステムメモリを含んだ最大の容量を意味します。
※ 16: 1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。
※ 17: 量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。
※ 18: キーボードのキーの横方向の間隔。キーの中心から隣のキーの中心までの長さ(一部キーピッチが短くなっている部分があります)。
※ 19: パソコン用マイクとして市販されているコンデンサマイクやヘッドセットを推奨します。
※ 20: 各々同時に使用することはできません。「マルチメディアカード(MMC)」はご利用できません。すべてのメモリーカード、メモリーカード対応機器との動作を保証するものではありません。
※ 21: 「メモリースティック デュオ」をご使用の場合には、「メモリースティック デュオ」アダプターをご利用ください。「メモリースティック マイクロ」(M2)をご使用の場合には、「メモリースティック マイクロ」(M2)スタンダードサイズアダプターをご利用ください。「メモリースティック マイクロ」(M2)→「メモリースティック マイクロ」(M2)デュオサイズアダプター→「メモリースティック デュオ」アダプターの2サイズ変換には対応しておりません。詳しくは「メモリースティック デュオ」、「メモリースティック マイクロ」(M2)の取扱説明書をご覧ください。本機は4ビットパラレルデータ転送に対応しております。ただし、お使いのメモリーカードによっては読出し/書込みにかかる時間は異なります。「メモリースティック PRO-HG デュオ」の8ビットパラレルデータ転送には対応しておりません。著作権保護機能(マジックゲート)には対応しておりません。
※ 22: 「SDメモリーカード」、「SDHCメモリーカード」は、著作権保護機能(CPRM)に対応していません。
「SDIOカード」には対応しておりません。「miniSDカード」、「microSDカード」をご使用の場合には、SDカード変換アダプタをご利用ください。microSDカード→miniSDカード変換アダプタ→SDカード変換アダプタの2サイズ変換には対応しておりません。詳しくは「miniSDカード」、「microSDカード」の取扱説明書をご覧ください。
※ 23: 電源コードの質量は含まれておりません。
※ 24: バッテリ駆動時間や充電時間は、ご利用状況によって記載時間と異なる場合があります。
※ 25: JEITAバッテリ動作時間測定法(Ver.1.0)に基づいて測定したバッテリ駆動時間です。詳しい測定条件は、ホームページ(http://121ware.com/lavie/) → 各シリーズページ → 「仕様」をご覧ください。
※ 26: パソコン本体のバッテリなど各種電池は消耗品です。
※ 27: 標準添付されている電源コードはAC100V用(日本仕様)です。
※ 28: 公称容量(実使用上でのバッテリパックの容量)を示します。
※ 29: マニュアルを添付しています。
※ 30: カードスロットからカードが飛び出した状態でセットされます。カードなどを破損しないよう十分ご注意ください。
※ 31: 主な付属品を含みません。
※ 32: 出荷構成(添付品、周辺機器の接続なし)でOSを起動させた状態での測定値です。
※ 33: マニュアルの一部はWebからのダウンロードや参照が必要です。

# DVD/CDドライブ仕様一覧

| ドライブ※1 | | DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)<br>(バッファアンダーランエラー防止機能付き)[DVD-R/+R 2層書込み] |
|---|---|---|
| 読出し | CD-ROM※2 | 最大24倍速 |
| | CD-R | 最大24倍速 |
| | CD-RW | 最大24倍速 |
| | DVD-ROM | 最大8倍速 |
| | DVD-R | 最大8倍速 |
| | DVD+R | 最大8倍速 |
| | DVD-RW | 最大8倍速 |
| | DVD+RW | 最大8倍速 |
| | DVD-RAM※8 | 最大5倍速 |
| | DVD-R(2層)※5 | 最大8倍速 |
| | DVD+R(2層) | 最大8倍速 |
| 書込み/書換え | CD-R | 最大24倍速 |
| | CD-RW※3 | 最大10倍速 |
| | DVD-R※4 | 最大8倍速 |
| | DVD+R | 最大8倍速 |
| | DVD-RW※7 | 最大6倍速 |
| | DVD+RW | 最大8倍速 |
| | DVD-RAM※8 | 最大5倍速※9 |
| | DVD-R(2層)※6 | 最大6倍速 |
| | DVD+R(2層) | 最大6倍速 |

※　1：使用するディスクによっては、一部の書込み／読出し速度に対応していない場合があります。

※　2：Super Audio CDは、ハイブリッドのCD Layerのみ読出し可能です。

※　3：Ultra Speed CD-RWディスクはご使用になれません。

※　4：DVD-Rは、DVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したディスクの書込みに対応しています。

※　5：追記モードで記録されたDVD-R(2層)ディスクの読出しはサポートしておりません。

※　6：DVD-R(2層)書込みは、DVD-R for DL Ver.3.0に準拠したディスクの書込みに対応しています。ただし、追記は未対応です。

※　7：DVD-RWは、DVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したディスクの書換えに対応しています。

※　8：DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2 (片面4.7GB)に準拠したディスクに対応しています。また、カートリッジ式のディスクは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはディスク取り出し可能なカートリッジ式でディスクを取り出してご利用ください。DVD-RAM Ver.1 (片面2.6GB)の読出し/書換えはサポートしておりません。

※　9：DVD-RAM12倍速ディスクの書込みはサポートしておりません。

# LAN仕様一覧

| 項　目 | 規　格 |
|---|---|
| 準拠規格 | ISO 8802-3、IEEE802.3、IEEE802.3u |
| ネットワーク形態 | スター型ネットワーク |
| 伝送速度 | 100BASE-TX使用時：100Mbps<br>10BASE-T使用時：10Mbps |
| 伝送路 | 100BASE-TX使用時：UTPカテゴリ5<br>10BASE-T使用時：UTPカテゴリ3または5 |
| 信号伝送方式 | ベースバンド伝送方式 |
| メディアアクセス制御方式 | CSMA/CD方式 |
| ステーション台数 | 最大1,024台/ネットワーク |
| ステーション間距離/<br>ネットワーク経路長※ | 100BASE-TX：最大約200m/ステーション間<br>10BASE-T：最大約500m/ステーション間<br>最大100m/セグメント |

※：リピータの台数など、条件によって異なります。

# ワイヤレスLAN仕様一覧

## 本機能は高速11n対応ワイヤレスLAN(bgn)モデルのみの機能です。

Atheros Direct Connect※1※2※3※4に対応しています。

※　1：最大8台のWiFi機器を同時に接続することができますが、すべてのWiFi機器に対して動作を保証するものではありません。動作環境と接続の可否をご確認願います。機器によっては複数台同時に使用できないものもあります。複数のデバイスを同時に接続して使用したり、インターネットや高負荷の機能を同時に使用すると通信速度の低下や各機能に影響を与える場合があります。接続する機器によっては別途ソフトウェアやドライバのインストール、および設定変更が必要になる場合があります。
アクセスポイントと接続している場合はアクセスポイントが使用しているチャンネルで使用可能です。アクセスポイントと接続していない場合は、2.4GHzの1～11chのうち1つのチャンネルが使用可能です。

※　2：Luiリモートスクリーン（親機の場合）を同時に使用することはできません。

※　3：アクセスポイント接続を同時におこなう場合は、アクセスポイントのチャンネルを2.4GHz（1～11ch）でご使用ください。
Atheros Direct Connectで接続できる機器はWPA2-PSK（AES）対応機器です。

※　4：ソフトウェア･アクセスポイント機能は、スリープ状態/休止状態/シャットダウン状態から復帰させると、自動的にオフとなります。

### ●IEEE802.11b/g

| 項　目 | 規　格 |
|---|---|
| 準拠規格 | IEEE802.11g、IEEE802.11b、ARIB STD-T66 ※3 |
| 通信モード※1 | IEEE802.11gモード：54/48/36/24/18/12/9/6（Mbpsモード）<br>IEEE802.11bモード：11/5.5/2/1（Mbpsモード） |
| 伝送方式 | OFDM方式（54/48/36/24/18/12/9/6Mbpsモード時）<br>DS-SS方式（11/5.5/2/1Mbpsモード時） |
| 無線チャンネル | 1～11ch（アクティブスキャン）<br>12、13ch（パッシブスキャン）※4 |
| 周波数帯域 | 2.4GHz帯域（2.4 ～ 2.4835GHz） |
| セキュリティ | WPA-PSK（TKIP/AES）、WPA2-PSK（AES）<br>WEP（鍵長64bit/128bit※2） |

※　1：各規格による理論的な通信速度をもとにした通信モード表記であり、実効速度とは異なります。接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のOS、アプリケーション、ソフトウェアなどによっても、通信速度、通信距離に影響する場合があります。

※　2：ユーザーが設定可能な鍵長は、それぞれ40bit、104bitです。

※　3：ARIB（Association of Radio Industries and Businesses）の規定内容は、「ソフト＆サポートナビゲーター」-「機能を知る」-「ネットワーク（有線･無線）」-「ワイヤレスLAN使用上の注意」をご覧ください。

※　4：パッシブスキャンのチャンネルは接続に時間がかかる場合があります。

## ●IEEE802.11n

| 項　目 | 規　格 |
|---|---|
| 準拠規格 | IEEE802.11n、ARIB STD-T66 ※2 |
| 通信モード※1 | 20MHz時：130/117/104/78/52/39/26/13(Mbpsモード)<br>40MHz時：300/270/240/180/120/90/60/30(Mbpsモード) |
| 伝送方式 | OFDM方式、MIMO方式 |
| 無線チャンネル | 1～11ch(アクティブスキャン)<br>12、13ch(パッシブスキャン)※3 |
| 周波数帯域 | 2.4GHz帯域(2.4 ～ 2.4835GHz) |
| セキュリティ | WPA-PSK(AES)、WPA2-PSK(AES) |

※　1：各規格による理論的な通信速度をもとにした通信モード表記であり、実効速度とは異なります。接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のOS、アプリケーション、ソフトウェアなどによっても、通信速度、通信距離に影響する場合があります。

※　2：ARIB(Association of Radio Industries and Businesses)の規定内容は、「ソフト＆サポートナビゲーター」-「機能を知る」-「ネットワーク(有線・無線)」-「ワイヤレスLAN使用上の注意」をご覧ください。

※　3：パッシブスキャンのチャンネルは接続に時間がかかる場合があります。